

「テスト千本ノックって効果あるのかな？」

氏名： 風間 裕也

SNS： @nihonbuson

所属： 株式会社 10X

分野： Web

■ 今回のサブタイトルはテスト千本ノック！

サブタイトルは「テスト設計技法を解きまくるぞ！」という想いから「テスト千本ノック」としました。実はこのサブタイトル、以前から「やりたいね」と言っていたが消えてったものになります。つい実現することになりました！

■ 千本ノックとは何か

千本ノックという言葉を知らない人もいるかもしれません。

デジタル大辞泉には以下のように書かれています。

- 1 野球の守備練習の一つ。打たれたボールの捕球と送球を、繰り返しひたすら続けるもの。
- 2 (比喩的に) 同じ、または似た作業を延々と続けること。また、同じことを何度も繰り返すこと。

<https://www.weblio.jp/content/千本ノック>

■ 千本ノックは効果的なのか

過去は猛練習の例として「千本ノック」が使われていたと思います。

しかしその効果には懐疑的な声があったりします。

長嶋茂雄さんの話が書かれている記事を見つけました。

以前、長嶋茂雄さんに「千本ノックって、意味があるんですか？」と質問したことがあるそうだ。

長嶋さんは「あれは、足腰を鍛えるための練習なんだよ。野球選手だから、ただ走るだけより、ボールを使ったほうがやりやすいだろうし。あれで守備が上手くなるわけじゃないよ」と答えてくれたのだとか。

<https://fujipon.hatenadiary.jp/entry/2018/09/12/233000>

■ テスト千本ノックはどのような効果があるのか

今回のテスト千本ノックは効果があるのでしょうか。

個人的には、「テスト設計技法の型を作る」「特別な意識をしなくても、テスト設計技法の適用を考えられるようになる」という狙いがあるかなと考えています。

テスト設計技法を解説している書籍・記事は多数あります。しかし、自分の手を動かしてテスト設計技法を扱うという経験数は絶対的に足りていないと思っています。

野球に例えれば、守備練習を一切せずに試合で守備のポジションについているようなものです。

今回の WACATE を通じて、テスト設計技法にたくさん触れ、たくさん失敗してもらえればと思います。

(仕事ではないので、いくら失敗しても誰にも怒られない/マイナス評価を受けないのが WACATE です！)